



Doshisha University Academic Repository

同志社大学学術リポジトリ

本日もDUALIS日和

著者	西本 千夏
雑誌名	同志社大学図書館学年報
号	40
ページ	72
発行年	2015-03-31
権利	同志社大学図書館司書課程
URL	http://doi.org/10.14988/pa.2017.0000014115

本日も DUALIS 日和

文学部英文学科 西本千夏

結成から2年が過ぎ、DUALIS（同志社大学図書館情報学研究会）は本日も元気に活動を続けています。現在、DUALISには約30名が参加し、採用試験の過去問などを用いた週3回の勉強会を中心に活動しています。勉強会がない時でも司書課程資料室にはメンバーが集まり、課題をしたり休憩したり、時には議論を戦わせたりして賑やかに過ごしています。

2014年もDUALISはさらに活動の幅を広めてきました。多くの外部の勉強会や研究会に参加させていただくとともに、他大学の図書館研究会との交流を深めていきました。2014年は、以前より交流のあった立命館大学図書館研究会（立図研）と京都女子大学図書館学研究会（KWUICLS）と合同で、第16回図書館総合展のポスターセッションにも出展し、学生による勉強会の効果を発信しました。その結果、多くの方に各団体を知ってもらえただけではなく、関東地区を初めとする他の地方の学生によるボランティア団体・研究会のみなさまとも交流の約束をし、さらに人とのつながりを増やすことが出来ました。

また、DUALISは2014年2月より、Ustreamを使用したネットラジオの「DUALIS ラジオ」の配信を始めました。DUALIS ラジオではメンバーが参加した図書館見学会や外部勉強会のフィードバックを行ったり、活動について告知を行ったりしています。「これを聞けば司書になれる！」をコンセプトに、司書試験の過去問をアレンジし、ラジオを通して出題・解説を行う視聴者参加型の「ラジオ図書館学」というコーナーも不定期に行っています。大体2か月に1度のペースで放送を行い、現在第6回まで放送しています。2015年は放送頻度を増やしていくとともに、さらなるコンテンツの充実を目標にしています。

昨年に引き続き、DUALISは図書館に関係する様々な施設の見学会を行っています。2014年は毎年恒例の関東地区図書館見学会の他に、京都府総合資料館、国際日本文化研究センターの見学をさせていただきました。こうして様々な図書館を見せていただき、互いにフィードバックを行うことはメンバーの大きな糧となっています。

これらの活動以外にも、DUALISでは司書課程資料室の運営のお手伝いや近隣の小学校のボランティア活動、学会や講演会の運営など、様々な活動を行っています。活動報告はTwitter、はてなブログ、ホームページに掲載していますので、そちらのほうもよろしく願います。

2015年のDUALISは、勉強会やラジオなどの既存の活動内容を見直すとともに、新たな試みにもどんどん挑戦していきたいと考えています。いつも支えてくださっている先生方やOB・OGのみなさま、図書館関係者のみなさまとのつながりを大切にしながら、今年も活動していきたいらなと思います。2015年もDUALISをどうぞよろしくお願いいたします。